

【樹木の部屋】

ウツギ (アジサイ科ウツギ属 *Deutzia crenata*)

和名：ウツギ（空木） **別名**：ウノハナ（卵の花） **英名**：Slender Deutzia

ミズキ目 落葉低木 **原産地**：日本、中国

花言葉：古風、風情、秘密 **花の色**：白、桃



← **写真-1** ウツギ

撮影日：2016年6月3日

撮影場所：モネの家（フランス～ジヴェルニー）にて

撮影者：M さん

→ **写真-2** ウツギの花

撮影日：2016年3月17日

撮影場所：モネの家（フランス～ジヴェルニー）にて

撮影者：M さん



フランス北部、ジュヴェルニーにある「モネの家」を訪れた際、「睡蓮の池」畔に咲いていました。モネ～睡蓮を連想させる画家。画題の睡蓮を育んだと言われる「睡蓮の池」はアトリエから道路を経て反対側に有りました。この池は、モネの設計によるものだそうです。

樹高は2-4mになり、よく分枝する。新しい枝は赤褐色を帯び、葉の形は変化が多く、卵形、楕円形、卵状披針形になり、対生。

花期は5-7月。枝先に円錐花序をつけ、多くの白い花を咲かせる。普通、花弁は5枚で細長い、八重咲きなどもある。

山野の路傍、崖地など日当たりの良い場所にふつうに生育するほか、畑の生け垣にしたり観賞用に植えたりすることもあるそうです。

茎が中空のため空木（うつぎ）と呼ばれ、「卵の花」の名は空木（うつぎ）の「ウ」を取って、う（＝うつぎ）の花と名付けられたそうです。ちなみに、旧暦4月を卯月というのは、卯の花が咲く季節から、卯月と名付けられたそうです。

<ちょっと一言>

ウツギと名のつく花には

- ・アジサイ科：バイカウツギ、ノリウツギ
 - ・スイカズラ科：タニウツギ、ニシキウツギ、ツクバネウツギ、
ハコネウツギ
 - ・ドクウツギ科：ドクウツギ
 - ・フジウツギ科：フジウツギ
 - ・ミツバウツギ科：ミツバウツギ
 - ・バラ科：コゴメウツギ
- などが・・・。